



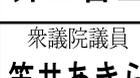
市議会議員  
砂田喜昭  
Tel 67-4322



衆議院議員  
藤野保史



参議院議員  
たけだ良介



参議院議員  
井上哲士

衆議院議員  
笠井あきら

### 6月議会 砂田市議の一般質問(2)

#### ☆特別教室にエアコンを

【砂田市議】 特別教室136の内、エアコンなどの設置状況は？

昨年設置した冷風扇は騒音がひどくて授業にならないなど、評判が悪い。理科室は火を使うので早くエアコンを設置しないと危ない。

【教育委員会事務局長】 令和2年(2020)度末で空調機器整備済みが48教室、大型冷風扇は34教室である。本年4月臨時議会です算措置した2小学校、4中学校、計6つの音楽室には7月末を目途に完了する予定である(全音楽室には完備)。



質問する砂田市議

市小中学校長会からは、理科室、ランチルーム、多目的教室などへの設置要望があり、整備時期について検討していきたい。

#### ☆学校グラウンドの排水対策を

【砂田市議】 学校グラウンドの排水対策を求める。ある小学校の運動会で100メートルを直線で走れなかった。コロナ禍で、保護者が応援する場所や来賓の場所と子どもたちの間隔を空けねばならぬためだ。グラウンドの北側がもうすこし排水対策されていけば100メートルとれた。

【教育委員会事務局長】 学校グラウンドの排水整備について

は、現在、石動小学校、大谷小学校、津沢中学校の3校から整備の要望を聞いている。グラウンドは、学校教育の重要な施設の一つであり、その安全性、快適性を保つことは重要な課題である。その整備には多額の費用を要することから、市総合計画への位置づけを行った上で、計画的な改修を検討していきたい。

#### ☆国保税子どもの均等割廃止を

【砂田市議】 会社員や公務員などが加入する社会保険では扶養家族が増えても保険料は増えないが、国民健康保険には一人増える毎に国保税・均等割が約3万円(小矢部市の場合)増える。これを廃止して欲しいとの要求が市でも、全国でもひろがっている。

市町村にも必ずひろがっている。共産党の県交渉で「市独自の制度については市町村の判断が尊重されるべきもの」と認めた。

国はようやく未就学児に対して均等割を半額にすることにしている。市長は「国、県に重点要望したからようやく国も動いた、もっと力強く押していきたい」と言っているが、言葉だけでは国、県はなかなか動かない。小矢部市が独自に先駆けて市の財源で均等割をなくすれば、他の

【民生部長】 参議院厚生労働委員会では、均等割保険税の減額措置について、市町村や道府県等における財政状況等を勘案しながら、引き続き対象者や減額幅のさらなる拡充を検討することが附帯決議されている。

#### ☆プラスチック容器の減量へ デポジット制の活用を

【砂田市議】 廃プラスチックとで、購入時に支払った容器代をのりサイクルを進めるプラスチックデポジット制が参院本会議で4日、全会一致で成立した。プラ製品による海洋汚染を止めるため、リサイクル促進だけでなく生産量自体を減らす必要がある。プラスチック製品などは汚れてい

【民生部長】 本市では、従来から資源リサイクルに取り組んできたが、不法投棄された瓶、缶、ラ製品のなかでも急増したペットボトルの日本での回収率は約9割に上る一方、生産・販売量が毎年60万トンと多いため、回収されない量も多い。ペットボトルをリサイクルしても、ガラス瓶を繰り返し使うのと比べ、エネルギー消費量や二酸化炭素排出量が約2倍になる。国内においても、一部販売店や食品及び日用品メーカーを中心に、計25社がLoopに参加したとの報道がある。プラスチック資源循環促進法が成立したこと

そこで、容器の回収へデポジット制(飲料水等の販売時に容器代を価格に上乗せし、容器を返却したらその代金を返還する制度)の取り組みを求めたい。イオンは、東京・千葉・神奈川の19店舗において、循環型プラットフォームLoopに参画するメーカーの商品の販売を、5月25日に開始した。対象商品の使用済み容器を返却すること

このことから、本市としても子どもの均等割額の減額については、高校生世代以下の均等割保険税の全てを軽減する支援制度の拡充と必要な財源の確保について、引き続き本市の重点要望事業や北信越市長会等への要望活動を通じて、国や県へ要望してまいりたい。

【砂田市議】 国に要望するのは大事ではあるが、市独自にやるのに必要な予算は760万円とか114万円ですよ。市長さん、決断できませんか。小矢部市が良いことをやって県下にアピールする。これまでも小矢部市の市長は市民の声をよく聞くと、他市の共産党議員からも感心されている。



「予算編成のとき」

しっかり議論させてもらう」

桜井市長

【桜井市長】 小矢部市が先駆けてしっかりと取り組めというお気持ちは非常によく分かる。当然予算編成のときに、またしっかりと議論をさせていただくけれども、今、足並みをそろえて富山県市長会で要望している。国、県に対して一緒にしっかりと要望もしてまいりたい。

【砂田市議】 予算編成のときには、ちゃんと市民の気持ちは分かったというところで対応されるように頑張りたい。



【砂田市議】 国に要望するのは大事ではあるが、市独自にやるのに必要な予算は760万円とか114万円ですよ。市長さん、決断できませんか。小矢部市が良いことをやって県下にアピールする。これまでも小矢部市の市長は市民の声をよく聞くと、他市の共産党議員からも感心されている。